

平成18年度  
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期一般）  
（専門試験） 社会学

全1枚

解答用紙は問ごとに1枚ずつ使用すること（提出する解答用紙は計3枚である）。

（社会学原論）

問1. 社会学ではゲマインシャフト（Gemeinschaft）をどのように考えてきたか記述しなさい。さらに現代日本におけるゲマインシャフト（Gemeinschaft）ないしゲマインシャフトリッヒ（Gemeinschaftlich）な関係を具体的な例をあげて説明しなさい。

（社会調査法）

問2. (1) 計量データの分析の際、検定を行うのはなぜか。説明しなさい。  
(2) パーソナルな質問とインパーソナルな質問との違いは何か。例を挙げて説明しなさい。

（社会学説史）

問3. 下記から5つ選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。

1. ホワイトカラー（white-collar）
2. 準拠集団（reference group）
3. 囚人のジレンマ（prisoner's dilemma）
4. ホッブス問題（Hobbesian problem）
5. アノミー指標（anomie scale）
6. 世帯と家族（household and family）
7. 職業としての政治（Politik als Beruf）